

◎ 受賞理由

【大賞】 2件

株式会社清水製作所（北杜市、代表取締役社長 清水鐵郎）

応募テーマ：多層押出成形技術を用いた高品質・高機能性製品の上市化

応募内容：再生ポリスチレンを主体とした内部材を、用途に応じて耐候剤や顔料等を混ぜ込んだ表層部で包み込むことで、低価格で高品質な製品を生産できる完全二層式押出成形技術の開発

受賞理由：

- 表層部のみに耐候剤や顔料を加えることで、効率的かつ少量で従来製品と同等以上の機能を有した、競争性の高い製品を生産できる優れた技術である。
- 多層押出成形技術を応用し、表層部にガラス繊維材料等の他素材を採用することで新たな製品の開発が期待できる。



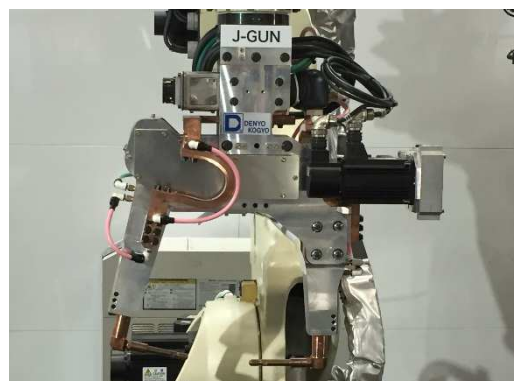
株式会社電溶工業（昭和町、代表取締役社長 中村章男）

応募テーマ：J-GUN（スポット溶接ロボット）

応募内容：カム機構の採用で、溶接電極の動きを制御することにより、電極の摩耗による電極先端のズレ・変形を抑制し、従来品より長く溶接品質を一定に保つことができるスポット溶接ロボット

受賞理由：

- 従来品の課題であった電極摩耗による溶接品質の低下を改善するだけでなく、軽量・コンパクト化により、より小型のロボットに対応でき、製造コストを抑えられる優れた製品である。
- 大手自動車メーカーでの本格採用の見込みがあり、今後も大きな成長が期待できる。



【優秀賞】 1件

有限会社樋口印刷（甲府市、代表取締役社長 伊東祐三）

応募テーマ：Modern Emboss（印傳を再現した紙）

応募内容：折り曲げ・断裁時でも樹脂が割れにくく、伝統工芸である「印傳」の色・風合いを再現することができる特殊な盛上印刷技術の開発

受賞理由：

- 大手百貨店等で商品の付加価値を向上させる高級感を醸し出すパッケージとして採用され、店舗のインテリアとしても活用されるなど、今後の更なる販路拡大が期待できる。
- 国内・海外観光客向けに伝統工芸である印傳をアピールすることができ、相乗効果が期待できる。



【審査委員奨励賞】 2件

有限会社小穴鋳造所（甲府市、代表取締役 小穴昭彦）

応募テーマ：鋳物製カーリングベル

応募内容：ジュエリーの鋳造技術を応用し、鋳物の材質にもこだわったことで非常に薄く、風鈴のような透き通った音色のカーリング形状のベル

受賞理由：

- 技術革新に努め、鋳物業界では肉厚 5mm が限界とされていた常識を 2mm まで薄くした画期的な商品である。
- 鋳物のイメージを一新する、プロモーション手法も高く評価できる。



株式会社スプリング（大月市、代表取締役 宮咲礼一）

応募テーマ：高級テーブル「バースアイ水槽」UFO 宙（そら）

応募内容：横方向からだけではなく、上方からも鮮明に観賞ができ、丸み・柔らかみのある形状によりインテリアや家具としても魅力的な水槽

受賞理由：

- 従来の水槽の概念を超えた、上方から観賞可能なインテリアとしても活用でき、ラグジュアリー分野でトップを狙える可能性のある製品である。
- 海外特許も多数有しており、海外での販売実績もあることから、更なる販路の拡大が期待できる。

